



CHAPTER 6

ユーザおよびロールの定義

Cisco Prime Collaboration Manager では、それぞれがさまざまなタスクを実行できるようにする事前定義済みのアクセス コントロールを持つ、組み込みの静的なロールがサポートされます。Cisco Prime CM で定義されている 3 つのロールは次のとおりです。

- 管理者
- オペレータ
- ユーザ

これらのロールで実行できるタスクを表示するには、表 6-1 を参照してください。

Cisco Prime CM は、*admin* というデフォルトの Web クライアント管理者ユーザで事前設定されます。このユーザのデフォルト パスワードは *admin* です。Cisco Prime CM Web クライアントを初めて起動するときは、これらのデフォルトのクレデンシアル (*admin/admin*) を使用する必要があります。ログイン後に、このユーザのパスワードを変更するようプロンプトが出されます。



(注)

Cisco Prime CM Web クライアントで定義されているユーザは、Cisco Prime CM サーバで定義されているユーザとは異なります。

Cisco Prime CM サーバでは次の 2 つの CLI ユーザがサポートされます。

- *cmuser* : 事前設定されたユーザ。このユーザのデフォルト パスワードは *cmuser* です。Cisco Prime CM サーバに初めてログインするときには、これらのデフォルトのクレデンシアル (*cmuser/cmuser*) を使用する必要があります。ログイン後に、このユーザのパスワードを変更するようプロンプトが出されます。SSH クライアントを使用している場合のみログインできます。
- OVA コンフィギュレーションで作成したユーザ。デフォルトでは、ユーザ名は *admin* です。このユーザのパスワードは、OVA コンフィギュレーションに入力されます。

これらの CLI ユーザを使用して実行できるタスクと、パスワードの変更方法について理解するには、「CLI コマンドとスクリプト」(P.A-1) を参照してください。

ユーザ ロールおよびタスク

次の表に、タスクにマップされているユーザ ロールをリストします。

表 6-1 ユーザ ロールおよびタスクのマッピング

ナビゲーション	作業	管理者	オペレータ	ユーザ
Home	ビデオ コラボレーション ダッシュボードの表示	Yes	Yes	Yes
	[Alarm Browser] の起動	Yes	Yes	Yes
	[Alarm Summary] の起動	Yes	Yes	Yes
[Monitoring] > [Sessions Monitoring]	セッションのモニタリング	Yes	Yes	Yes
	セッションのインポート	Yes	Yes	No
	クイック ビューの起動	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューから：監視リストへの追加	Yes	Yes	No
	クイック ビューから：アラームの表示	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューから：エンドポイントのモニタリング	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューから：セッションのトラブルシューティングまたはトラブルシューティング データのエクスポート	Yes	Yes	No
	トポロジ ビュー（エンドポイント）から：監視リストへの追加または監視リストからの削除	Yes	Yes	No
	トポロジ ビュー（エンドポイント）から：アラームの表示	Yes	Yes	Yes
	トポロジ ビュー（エンドポイント）から：エンドポイントのモニタリング	Yes	Yes	Yes
[Monitoring] > [Endpoint Monitoring]	エンドポイントのモニタリング	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューの起動	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューから：監視リストへの追加または監視リストからの削除	Yes	Yes	No
	クイック ビューから：アラームの表示	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューから：セッションのモニタリング	Yes	Yes	Yes
[Monitoring] > [Proactive Troubleshooting]	トラブルシューティング セッションの開始	Yes	Yes	No
[Monitoring] > [Alarms]	アラームの表示	Yes	Yes	Yes
	ステータスの変更	Yes	Yes	Yes
	アラームの割り当て	Yes	Yes	Yes
	注釈の追加	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューの起動	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューから：セッションのモニタリング	Yes	Yes	Yes
	クイック ビューから：イベント履歴	Yes	Yes	Yes
[Monitoring] > [Events]	イベントの表示	Yes	Yes	Yes

表 6-1 ユーザ ロールおよびタスクのマッピング (続き)

ナビゲーション	作業	管理者	オペレータ	ユーザ
[Inventory] > [Device Inventory]	インベントリの表示	Yes	Yes	No
	クレデンシャルの管理	Yes	Yes	No
	デバイスの検出	Yes	Yes	No
	インベントリの更新	Yes	Yes	No
	「Exporting Inventory」	Yes	Yes	No
	検出ジョブの表示	Yes	Yes	No
	デバイス管理の一時停止	Yes	Yes	No
	デバイス管理の再開	Yes	Yes	No
[Reports] > <ul style="list-style-type: none"> • All Sessions Summary Report • Endpoint Utilization Report • No Show Endpoints Summary Report 	レポートの生成	Yes	Yes	Yes
[Administration] > [Job Management]	ジョブの管理	Yes	Yes	No
	ジョブのキャンセル	Yes	Yes	No
[Administration] > [User Management]	ユーザの表示	Yes	No	No
	ユーザの追加	Yes	No	No
	ユーザの編集	Yes	No	No
	ユーザの削除	Yes	No	No
	パスワードのリセット	Yes	No	No
	パスワードの変更 (グローバル ツールバーの「 グローバル ツールバー 」(P.B-1) を参照)。	Yes	Yes	Yes
[Administration] > [License Management]	ライセンス詳細の表示	Yes	No	No
	ライセンスの追加	Yes	No	No
	ライセンスの削除	Yes	No	No
[Administration] > [Device Monitoring Configuration]	デバイスのモニタリングの設定	Yes	No	No
[Administration] > [Event Configuration]	イベントのモニタリングと重大度のカスタマイズ。また、しきい値を定義して、自動的にトラブルシューティングを行う。	Yes	No	No
[Administration] > [Endpoint Event Suppression]	エンドポイントのイベント モニタリングのカスタマイズ	Yes	No	No
[Administration] > [System Configuration]	システム パラメータの設定	Yes	No	No

表 6-1 ユーザ ロールおよびタスクのマッピング (続き)

ナビゲーション	作業	管理者	オペレータ	ユーザ
[Administration] > [Log Configuration]	デバッグするログレベルの設定	Yes	No	No
[Administration] > [User Preference Configuration]	ユーザ設定	Yes	Yes	Yes

ユーザ管理タスク

次に、ユーザ管理に関連するタスクを示します。

- 「ユーザの追加」 (P.6-4)
- 「パスワードのリセットおよび変更」 (P.6-5)
- 「Cisco Prime CM Web クライアント admin のパスワードのリセット」 (P.6-5)
- 「ユーザの詳細情報の編集」 (P.6-6)
- 「ユーザの削除」 (P.6-7)

ユーザの追加

ユーザを追加して、事前定義済みの静的ロールを割り当てることができます。このユーザは、Cisco Prime CM Web クライアントだけにアクセスできます。

Cisco Prime CM Web クライアントに初めてログインするときは、*admin* としてログインしてください。

Cisco Prime CM Web クライアントにユーザを追加するには、次のようにします。

-
- ステップ 1** [Administration] > [User Management] の順に選択します。
[User Management] ページが表示されます。
- ステップ 2** [Add] をクリックします。
[Add User] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** 必要なユーザの詳細情報を入力します。
- ステップ 4** ドロップダウン リストからロールを選択します。
- ステップ 5** [Enable] を選択して、Cisco Prime CM クライアントへのアクセスを付与します。
- ステップ 6** [Save] をクリックします。

新しいユーザが [User Management] ページにリストされます。

ユーザは、Cisco Prime CM クライアントにログインできます。定義済みのユーザ ロールは、Cisco Prime CM Web クライアントだけに適用できます。ユーザは、Cisco Prime CM サーバにはログインできません。

パスワードのリセットおよび変更

Cisco Prime CM 管理者は、他の Cisco Prime CM ユーザのパスワードをリセットできます。自身のパスワードはリセットできません。自身のパスワードをリセットするには、[Change Password] オプションを使用する必要があります。

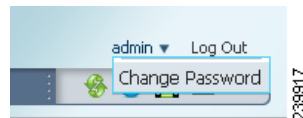
他のユーザのパスワードをリセットするには、次のようにします。

-
- ステップ 1** [Administration] > [User Management] の順に選択します。
[User Management] ページが表示されます。
 - ステップ 2** ユーザを選択します。
 - ステップ 3** [Reset Password] をクリックします。
[Reset Password] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 4** 新しいパスワードを入力します。
 - ステップ 5** [Save] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。
-

自身のパスワードをリセットするには、次のようにします。

-
- ステップ 1** [Change Password] をクリックします (図 6-1)。

図 6-1 [Change Password] の UI



- ステップ 2** 現在のパスワードと新しいパスワードを入力します。
 - ステップ 3** [Save] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。
-

Cisco Prime CM Web クライアント admin のパスワードのリセット

Cisco Prime CM Web クライアントのデフォルト管理者 *admin* のパスワードをリセットするには、次のようにします。

-
- ステップ 1** Cisco Prime CM サーバに *cmuser* としてログインします。
Cisco Prime CM サーバに初めてログインするときには、デフォルトのクレデンシャル (*cmuser/cmuser*) を使用する必要があります。ログイン後に、このユーザのパスワードを変更するようプロンプトが出されます。

ステップ 2 次を入力します。

```
~/cmclient/bin/cmclient
```

プロンプトが次のように変更されます。

```
*****
CMCLIENT 1.0 - Interactive mode
For a list of commands type "help", or "bye" to quit
*****
cmclient>
```

ステップ 3 次のスクリプトを実行して、パスワードを変更します。

```
cmclient> resetuserpwd
Enter username whose web password needs to be reset
```

このスクリプトは、Cisco Prime CM Web クライアント *admin* のパスワードを変更する場合に限り使用できます。

ステップ 4 ユーザ名に *admin* を入力します。

次のメッセージが表示されます。

```
Password has been reset for admin.
```

パスワードが *admin* にリセットされます。Cisco Prime CM Web クライアントへのログイン時に、パスワードを変更するようプロンプトが出されます。

ユーザの詳細情報の編集

連絡先の詳細情報、ロール、およびユーザ アカウントのステータスを更新できます。

ユーザの詳細情報を編集するには、次のようにします。

ステップ 1 [Administration] > [User Management] の順に選択します。

[User Management] ページが表示されます。

ステップ 2 ユーザを選択します。

ステップ 3 [Edit] をクリックします。

[Edit Users] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 詳細情報を編集します。

ステップ 5 [Save] をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

ユーザの削除

管理者は、Cisco Prime CM データベースからユーザを削除できます。
Cisco Prime CM Web クライアントのデフォルトの管理者 *admin* は削除できません。
ユーザを削除するには、次のようにします。

-
- ステップ 1** [Administration] > [User Management] の順に選択します。
[User Management] ページが表示されます。
- ステップ 2** ユーザを選択します。
- ステップ 3** [Delete] をクリックします。
削除を確認するメッセージが表示されます。
- ステップ 4** [OK] をクリックします。
ユーザが、[User Management] ページから削除されます。
削除されたユーザの名前でスケジューリングされたジョブがある場合は、そのジョブは、キャンセルされるまで引き続き実行されます。
-

